

地論 26

40

私の住んでる真岡市

は、お祭りまたはお祭りのようなイベントが盛んな街です。7月の夏祭り花火大会に始まり、例年8月15日に開催される灯ろう流し、8月第4土曜日に開催される真岡木綿踊り。お祭りのようなイベントとしては勤労感謝の日に開催される産業祭とJA祭り、偶数月に市内中心部で開催される天の織姫市、桜の見えるように合わせて開催されるさく



真岡市

お祭り盛んな真岡市

ら祭り。

2009年に旧二宮町と旧真岡市が合併して新真岡市が誕生しましたが、お祭りについては旧二宮町の夏祭りと花火大

交流活性化、街が元気に

域、各種団体のメンバーが中心になり、実行委員会を組織して、資金を集め、市内外から皆さまに、市内外から皆さまに、来ていただくかという点では共通してまず、苦い合奏やバンドの皆さんの歌声や演奏が流れる中、川岸の遊歩道には千本灯明とかがり火が灯され、川面には約3千の灯ろうが静かに漂っています。直前準備、後片付けのため、諸団体の協力をいた。灯ろうは、当日販売するのみならず、商工会議所やメンバーの事業所で事前販売しています。長引く不況のもとで、何事も縮小傾向にありますが、お祭りやイベントを多くの人の協力を得て行い、行政を含めた諸団体の交流を活性化することにより街が元気になり、街づくりにつながるのではないでしょう

会も併存して開催されています。準備段階も含めると年がら年中お祭りのための活動が市内のどこかで行われているような状況です。

どのお祭りまたはイベントもボランティア、地域の供養と世界平和を願

例年、灯ろう流しを開

会社役員

秋山 あきやま

康雄 やすお

1961年生まれ。早稲田大政経学部卒。塾講師などを経て、不動産業AKEYAMA代表取締役。真岡法人会青年部会長、県地建物取引業協会真央支部理事などを務める。元真岡商工会議所青年部会長。

※「地論(じろん)26」は、県内26市町で活躍する人から意見や提言をいただきます。